

Ⅱ 調 査 基 準

重要形質の特性区分，その計測方法を1に表示し，各特性区分の標準品種を付表に示した。

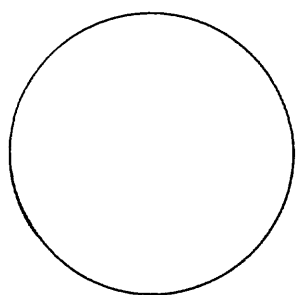
なお，告示「重要形質」以外の品種判定に役立ち，将来重要形質への追加が予想される形質についても参考のため，つけ加えて2に表示した。

1. 重要形質

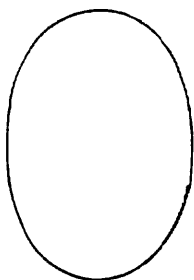
重 要 形 質		特 性
(形態的性質)		
糸 状 体 の 色		黒紫，赤紫，褐紫，青緑，黄緑，緑，赤
葉 形	幼葉の葉形 成葉の葉形	
葉 長		小，やや小，中，やや大，大，ごく大
葉 色		黒紫，赤紫，褐紫，紫褐，青緑，黄緑，緑
葉 の 厚 さ	体の中心（栄養細胞） 雄性細胞部 雌性細胞部	ごくうすい，うすい，中，厚い ごくうすい，うすい，中，厚い ごくうすい，うすい，中，厚い
(生理・生態的性質)		
ね ん 性	成 熟 期 生殖細胞形成面積率	早熟，ふつう，晩熟，不ねん 小，中，大
栄 養 繁 殖 性	繁 殖 期 単孢子発芽体量 (二次芽)	幼芽期，幼葉期，成葉初期，成葉期 なし，少数，中，多数
塩 分 適 応 性		せまい，中，ひろい
温 度 適 応 性		高温に弱い，中，強い
流 失 抵 抗 性		弱い，中，強い
耐 乾 性		弱い，中，強い
栄 養 要 求 性		中，強い
耐 病 性	あかぐされ病 壺状菌病	弱い，中，強い 弱い，中，強い

の特性調査基準

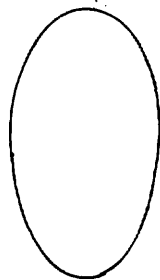
計 測 方 法
貝殻糸状体について、栄養成長がもっとも盛んな時に肉眼で判定する。
殻孢子から発芽した葉体（二次芽は除く）について肉眼で判定する。幼葉とは数mmから3～4cm 成葉とはそれ以上。葉形は付図アマノリの外形の模式図参照。 一つに限定し得ないときは型の併記または範囲として示す。
摘採しない場合に多くの葉体が伸び得る葉長について判定する。 小：30cm以下、やや小： 中から小にまたがるもの、中：30～60cm、やや大：中から大にまたがるもの、大：60～ 90cm、ごく大：90cm以上。
成葉の栄養成長の盛んな時について、生葉体の大部分の色を肉眼的に判定する。
ごくうすい：20μ以下、うすい：20～30μ、中：25～50μ、原い：50μ以上
特殊な気象、海況条件で異常な早熟の場合などを除き、十分に成熟したもので判定する。 早熟：発芽後30～45日で成熟、ふつう：45～65日、晩熟70～90日。 生殖細胞形成部の面積が葉体面積の中で占める割合を目視で測る。生殖細胞形成面積率 小：10%以下、中：10～30%、大：30%以上。
幼芽とは数mmまでをいう。幼葉とは数mmから3～4cm、成葉とはそれ以上。
単孢子発芽体量 少数：親芽の数倍、中：10～50倍、多数：50倍以上
せまい：外海のみ、中：一般漁場～外海、ひろい：河口漁場～外海。
強い、弱い：特に目立つもの。それ以外は中とする。
同 上。
同 上。育苗期について判定する。
強い：貧栄養時色落ちが目立つもの。
強い、弱い：特に目立つもの。



円形



橢円形



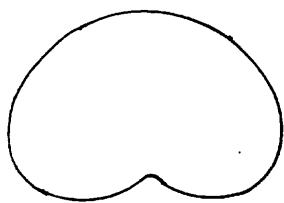
長橢円形



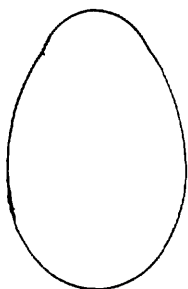
広線形



線形



腎臓形



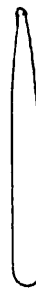
卵形



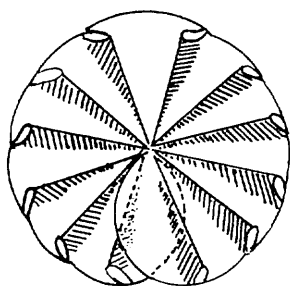
長卵形



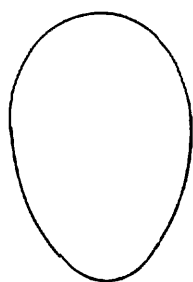
披針形



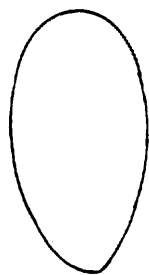
線状披針形



漏斗状



倒卵形



倒長卵形



倒披針形



線状
倒披針形

付図 あまのりの外形の模式図

(黒木宗尙，岩崎英雄：ノリ養殖の進歩
浅海完全養殖，恒星社厚生閣より)

付表 標準品種一覧表

重 要 形 質		特 性	標 準 品 種	重 要 形 質		特 性	標 準 品 種
葉 長		小	—	塩分抵抗性		せ ま い	—
		やゝ小	さが1号			中	ならわほそば
		中	えのうらすさびのり	ひ ろ い	ゆのうらあさくさのり		
		やゝ大	—	温度適応性		高温に弱い	—
大	のま1号	中	おおばグリーン				
ごく大	ありあけ1号	強 い	—				
葉の厚さ	体の中心 (栄養細胞)	ごくうすい	—	流失抵抗性		弱 い	おおばあさくさのり・協和
		うすい	おおばグリーン			中	ならわほそば
		中	のま1号			強 い	さが1号
ね ん 性	成 熟 期	厚 い	—	耐 乾 性		弱 い	おおばグリーン
		早 熟	—			中	ならわほそば
		ふ つ う	のま1号			強 い	—
		晩 熟	ありあけ1号			栄養要求性	
不 ね ん	—	強 い	おおばグリーン				
	生殖細胞 形成面積率	小	ならわほそば	耐 病 性	あかぐされ病	弱 い	—
		中	のま1号			中	のま1号
		大	さが1号		強 い	—	
栄養繁殖性	繁 殖 期	幼 芽 期	ゆのうらあさくさのり		壺 状 菌 病	弱 い	—
		幼芽期・幼葉期	みのみあさくさのり			中	ふくおか1号
		幼 葉 期	—			強 い	おおばグリーン
		幼葉期・成葉初期	ふくおか1号			注：重要形質の内，糸状体の色，葉形，葉色，葉の厚さ（雄性細胞部，雌性細胞部）については標準品種を選定しない。	
		成 葉 初 期	—				
		成 葉 期	—				
	単 胞 子 発 芽 体 量 (二次芽)	な し	—				
		少 数	—				
		中 数	のま1号				
	多 数	ふくおか1号					

註．重要形質の内，糸状体の色，葉形，葉色，葉の厚さ（雄性細胞部，雌性細胞部）については標準品種を選定しない。

2. 告示「重要形質」以外の品種

形 質		特 性
(収 量 性)		
収 量 性	網当り摘採回数 網当り収量	
(製品の品質に 関係する形質)		
粗 滑	孔 表面状態	あきやすい，ふつう がさつく，ふつう，なめらか
光 沢		まさる，ふつう，劣る
色 調 焼き色ともどり	焼 き 色 も ど り	ふつう，赤味強し，黒味強し，緑色強し よく出る，ふつう，出にくい 早い，ふつう，長持ちする
やわらかさ		やわらかい，ふつう，かたい
味		ふつう，甘味が強い
香 り		強い，ふつう，弱い
(製品の品質に 関係する成分)		
色 素 含 量	クロロフィル % フイコシアニン % フイコエリスリン %	
呈味成分含量		
香成分含量		

判定に役立つ形質の特性調査基準

計 測 方 法
網当り摘採回数標準と最大（カッコ内）
網当り収量（巾1.2 m×長18 m基準）を千枚単位で標準と最大（カッコ内）
製品の品質に関係する形質の特性は各養殖品種の標準的な抄製品（その品種が品質的に良い時期に多く占める等級のもの）で判定する。
抄製品について肉眼で判定する。
同 上
同 上
同 上
焼のりについて肉眼で判定する。
焼のりの保存中の変色について判定する。
焼のりについて食べての感覚で判定する。
同 上
同 上
各養殖品種の標準的なものの成分分析結果